

教員データ

教員コード : 139612
 学短 : 大学
 所属 : 経営学科
 専任/非常勤 : 専任教員
 職名 : 教授
 氏名 : 中野 聡

Satoshi Nakano

研究分野	経済史 / 現代ヨーロッパ経済史・社会史 / disclosed 経済政策 / ヨーロッパの労使関係 / disclosed ヨーロッパ史、アメリカ史 / 現代ヨーロッパ経済史・社会史 / disclosed 社会学
研究内容キーワード	現代ヨーロッパ経済史、労使関係、西洋史、社会学
主な学位・資格	Ph.D. Social history, University of Warwick
担当経験のある科目	現代ヨーロッパ経済史（近現代ヨーロッパ経済史） 西洋経済史 社会政策と市場経済 社会学 入門ゼミナール 基礎ゼミナール 専門ゼミナール 就業体験講座
主な研究業績	<p>【書籍】</p> <p>「【単著】社会的パートナーシップ EU資本主義モデルの挑戦と課題」中野 聡 日本評論社 2018年12月</p> <p>「【共著】EUの社会経済政策とリスボン戦略」（担当：第10章）高屋定美編『EU経済』ミネルヴァ書房 2010年0月</p> <p>「【共著】'Managing European Works Councils from outside Europe'」（担当：Chapter 9）Ian Fitzgerald and John Stirling ed., European Works Councils: Pessimism of the intellect, optimism of the will?, London: Routledge. 2003年</p> <p>「【単著】EU社会政策と市場経済 域内企業における情報・協議制度の形成」創土社 2002年</p> <p>「【学会刊行書籍】欧州ワークスカウンシルと多国籍企業 情報・協議制度、コーポレートガバナンスと市場経済」（担当：マスタに登録のないコードです(0,)）社会政策学会編『自己選択と共同性』御茶の水書房 2001年0月</p> <p>【論文・その他の研究活動】</p> <p>「ヨーロッパ2020戦略評価文書 EUの社会的側面をめぐって」中野 聡 豊橋創造大学紀要（No.25）2021年3月</p> <p>「ヨーロッパ2020戦略評価文書 EU労働市場政策と社会OMCの動向」中野 聡 豊橋創造大学短期大学部紀要（No.38）2021年3月</p> <p>「アクティブエイジング 豊かな高齢社会をめざして」中野 聡 豊橋短期大学紀要（No.34）2016年3月</p> <p>「派遣労働 労働者保護と柔軟性と」中野 聡 ひろばユニオン 2015年11月</p> <p>「マーストリヒト社会プロトコル再訪 欧州労使関係システムの起源」中野 聡 豊橋創造大学紀要（No.18）2015年3月</p> <p>「Maastricht Social Protocol Revisited: Origins of the European Industrial Relations System」中野 聡 Journal of Common Market Studies (52No.5) 2014年9月</p>

	<p>「EUの労働時間と非典型雇用規制」中野 聡 欧州連合駐日代表部メールマガジンEU-MAG 2013年11月</p> <p>「能力開発の再構築 教育のパラドクスと自己学習」中野 聡 中部経済新聞 2013年10月</p> <p>「ドロール、社会プロトコルを語る」中野 聡 豊橋創造大学紀要 (No.17) 2013年3月</p> <p>「ヴァル・デュシェスからマーストリヒトへ EU労使関係システムの起源」中野 聡 豊橋創造大学紀要 (No.16) 2012年3月</p> <p>「EUのフレキシキュリティ政策 社会的コンセンサスを求めて」中野 聡 社会政策 (3No.2) 2011年10月</p> <p>「西欧コーポラティズムと欧州社会対話」豊橋創造大学紀要 (No.14) 2010年</p> <p>「社会的パートナーシップ ネオリベラル経済秩序下のドイツ社会的市場経済」豊橋創造大学紀要 (No.13) 2009年</p> <p>「欧州ソーシャル・ダイアログ 研究テーマと資料」豊橋創造大学紀要 (No.12) 2008年</p> <p>「欧州社会統合の行方 EU社会経済モデルと欧州ソーシャル・ダイアログ」東海大学外国語教育センター・異文化交流 (No.8) 2007年</p> <p>「西欧コーポラティズムと社会統治 ネオリベラル経済秩序下の労働市場」豊橋創造大学紀要 (No.11) 2007年</p> <p>「The European Social Dialogue - Where Does It Stand Now? A Comparative Analysis of National and Supranational Corporatism」Asia-Pacific Journal of EU Studies (4No.1) 2006年</p> <p>「EU社会政策の展開 コーポラティズムと雇用、リストラクチャリング」科学研究費研究成果報告書(基盤C) 2006年</p> <p>「EUソーシャル・ダイアログとネオ・コーポラティズム ネオ・コーポラティズム論から“多様な資本主義”論へ」豊橋創造大学紀要 (第9号) 2005年</p>
学歴	<p>1995年3月 慶應義塾大学 経済学研究科 経済史・社会史</p> <p>1993年3月 Centre for the Study of Social History, University of Warwick</p> <p>1984年3月 慶應義塾大学 文学部 西洋史</p>
主な職歴(経歴)	<p>1996年4月 豊橋創造大学経営情報学部講師</p> <p>2000年4月 豊橋創造大学経営情報学部助教授</p> <p>2005年4月 豊橋創造大学経営情報(情報ビジネス)学部教授(現在に至る)</p> <p>2006年4月 愛知大学経済学部非常勤講師などを兼任(2009年3月まで)</p>
所属学会	社会政策学会, 日本EU学会, 西洋史学会, 経済社会学会, 国際政治学会
受賞歴	
researchmapのリンク先	https://researchmap.jp/read0049100/